

令和 8 (2026) 年度

芳賀教育事務所要覧



栃木県教育委員会事務局 芳賀教育事務所

所在地 〒321-4305 栃木県真岡市荒町 1 1 6 - 1

電話 0 2 8 5 - 8 2 - 3 3 2 4

Fax 0 2 8 5 - 8 2 - 5 1 4 0

E-mail haga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

いじめ不登校等対策チーム相談専用電話

0 2 8 5 - 8 2 - 5 2 7 4



【とちぎ教育ビジョン(2026-2030)】

－ 基本理念 －

誰もが自分の可能性を開花させ
ともに未来を描く
とちぎの教育を実現します

一人一人のこどもを主語にする教育の実現を目指し、教員に求められる役割をこどもたちの主体的な学びへの効果的な支援・伴走に転換していく

こどもをとりまく状況が多様化、複雑化する中、誰もが幸せや生きがいを感じながら、豊かな可能性を開花できるようにしていく

豊かな発想力や専門性を身に付け、他者と協働しながら社会の変化に積極果敢に挑戦し、未来を描けるようにしていく

【 基 本 方 針 】

「とちぎ教育ビジョン(2026-2030)」の基本理念・5つの基本目標の実現を目指して、教育事務所としての使命を自覚し、管内の市町教育委員会、小・中学校、関係機関及び関係団体等との緊密な連携の下、全職員体制により重点施策を積極的に推進する。

【 執 務 指 針 】

- 1 親切心に満ちた明るく開かれた教育事務所
- 2 責任感に満ちた誠意ある教育事務所
- 3 向上心に満ちた創造性豊かな教育事務所

【 重 点 施 策 】

1 誰もが安全に安心して学べる学校をつくる

- ① 学校安全・危機管理体制の整備 危機管理マニュアル・学校安全計画見直し・改善支援
- ② 教職員の学校安全に関する意識高揚 学校事故未然防止 感染症等対応 服務規律の徹底
- ③ 発達支持的生徒指導の充実 学業指導の充実 課題予防的な児童・生徒指導体制支援
- ④ 教育相談・支援体制の充実 組織的対応が機能する児童・生徒指導推進支援
- ⑤ 児童・生徒指導上の諸課題への対応 研修会・ケース会議支援 関係機関等との連携推進

2 ともに幸せや生きがいを感じる社会を創る力を育む

- ① 特別支援教育の充実 インクルーシブ教育システムの構築・個別的教育支援計画の活用
- ② 不登校への総合的な取組の推進 未然防止と初期対応支援の推進
- ③ 共生社会実現への教育の推進 多様性や包摂性を尊重した教育の推進
- ④ 指導者の人権意識の高揚と指導力向上への支援 研修や情報交換の機会の提供

3 新たな価値を創造する力を育む

- ① 確かな学びを育む教育の推進 「主体的・対話的で深い学び」実現への支援 CBTとちまるチェックの活用
- ② 豊かな心を育む教育の充実 実態に応じた道徳教育全体計画見直し・改善支援
- ③ 健やかな体を育む教育の充実 教科体育・保健教育の充実支援 食育支援
- ④ キャリア教育の推進 総合的な学習の時間の改善支援

4 ふるさとの未来を担う力を育む

- ① ともに学び高め合う機会の充実 学校と地域が協働する体制等の支援 有資格者等の活用
- ② 生涯学び続ける人材の育成 ふるさとを学ぶ機会の推進 地域コーディネーターの養成

5 未来を見据えた質の高い教育環境をつくる

- ① デジタル学習基盤を活用した授業等の充実 教育DXを活用した授業支援 情報モラル教育の推進
- ② 教職員の資質・能力の向上 キャリアステージに応じた各種研修会 校内研修等支援
- ③ 働き方改革の推進 学校運営体制の充実への市町教育委員会との連携推進 メンタルヘルス対策
- ④ 給与・旅費事務等の円滑、適正な執行支援 DXの推進

◆芳賀教育事務所組織及び事務分掌

所長	篠崎 佳昭
所長補佐（総括）	山吉 豊

総務課

所長補佐（総括）兼課長	山吉 豊
副主幹	安達 紳一
主査	大関 萌子
主査	星野 陽太
入力事務員	井上 直美
事務補助員	星野 好美

学校支援課

所長補佐兼課長	泉水 史英
副主幹兼管理主事	土田 さおり
副主幹	田中 由理子
副主幹	柴 美幸
指導主事	杉本 丘人
管理主事	金井 司
インクルーシブ教育 エリアコーディネーター	加藤 豊
（いじめ・不登校等対策チーム）	
指導主事(TL)	三浦 渉
指導主事	本田 洋一郎
スクールサポーター	大塚 昌哉
スクールサポーター	大平 秀明

ふれあい学習課

所長補佐兼課長	上野 竜一
副主幹	渡辺 浩行
副主幹	大山 聡子

◆主な業務

- ・教職員の給与、旅費等の支給及び執行支援
- ・事務所の運営、庶務経理
- ・福利厚生
- ・叙位、叙勲

- ・教職員の定数、服務及び人事
- ・学級編制 ・学校管理 ・教職員免許
- ・新教育課程移行支援 ・学力向上支援 ・人権教育
- ・学校体育、保健、安全、給食
- ・研修及び指導
- ・特別支援教育
- ・いじめ不登校等対策 ・児童・生徒指導
- ・巡回相談 ・関係諸団体

- ・ふれあい学習の推進 ・生涯学習の推進 ・家庭教育
- ・人権教育 ・青少年教育 ・地域連携教員支援
- ・視聴覚教育 ・ボランティア活動 ・芸術・文化
- ・生涯スポーツ ・関係諸団体

◆管内教育委員会の構成

※教育長 ○職務代理者

	教育委員	事務局		教育委員	事務局
真岡市	※山中 孝雄 ○小倉 淳子 横山 剛史 伊澤 学 星野 美智子 ☎0285(83)8180	教育次長 高山 等	茂木町	※関 栄二 ○岡本 久美子 齋藤 澄恵 ジョーンズ 純子 稲葉 雅美 ☎0285(63)3337	学校教育課長 堀江 順一
		学校教育課長 黒田 次子			生涯学習課長兼公民館長兼ふみの森もてぎ館長 伊藤 崇
		学校管理課長兼第一学校給食センター所長兼第二学校給食センター所長 藤澤 修一	市貝町	※関澤 幸夫 ○都野 成一 倉持 久美子 高木 有紗 高木 達 ☎0285(68)1119	こども未来課長 久保 孝幸
		生涯学習課長兼少年指導センター所長兼公民館長兼生涯学習館長 大出 敦子			生涯学習課長兼中央公民館長 横山 昌夫
		文化課長 高崎 義之			
		スポーツ振興課長 高橋 正宏			
		自然教育センター所長 櫻井 渉			
益子町	※三田 進 ○森田 聡子 大塚 雅淑 柳 一巳 田山 規子 ☎0285(72)8861	教育次長兼学校教育課長 石塚 誠	芳賀町	※大島 政春 ○塩野 由子 山口 友也 小林 佐知子 渡辺 信夫 ☎028(677)1414	学校教育課長 上野 真美
		生涯学習課長兼公民館長兼町民会館長 大西 輝夫			生涯学習課長兼町民会館長兼生涯学習センター所長兼総合情報館長 田中 一紀
		学校給食センター所長 木村 洋子			

■ 管内市町の状況

市町名	面 積	世 帯 数	人 口	市役所又は役場住所
真岡市	167.34 km ²	31,817 世帯	75,853 人	〒321-4395 荒町 5191
益子町	89.40	7,988	20,110	〒321-4293 益子 2030
茂木町	172.69	4,296	10,280	〒321-3598 茂木 155
市貝町	64.25	4,263	10,361	〒321-3493 市塙 1280
芳賀町	70.16	5,654	14,455	〒321-3392 祖母井 1020
合 計	563.84	54,018	131,059	

注1) 面積は、国土地理院公表全国都道府県市区町村別面積調（令和8.1.1時点）による。

2) 世帯数及び人口は、栃木県毎月人口推計月報（令和8.5.1現在）による。

■ 管内の児童・生徒数 学校 学級数 教職員数等の状況

小学校

市町名	学 校	学 級	校長・教員	養 護	栄養	事 務	児 童 数
真岡市	14校	142(54)学級	286人	15人	3人	15人	3,711人
益子町	4	33(8)	62	4	1	4	873
茂木町	3	17(5)	38	3	1	3	311
市貝町	3	23(7)	44	3	1	3	456
芳賀町	3	30(10)	58	3	1	3	770
合 計	27	245(84)	488	28	7	28	6,121

注1) 児童数は、学校基本調査（令和8.5.1現在）による。

2) 学級数及び教職員数は、令和8年度学級編制基準及び教職員配当基準による。

3) 学級の（ ）は、特別支援学級で外数である。

中学校

市町名	学 校	学 級	校長・教員	養 護	栄養	事 務	生 徒 数
真岡市	9校	70(27)学級	186人	9人	1人	10人	2,105人
益子町	3	18(7)	49	3	0	3	503
茂木町	1	6(3)	18	1	0	1	207
市貝町	1	9(2)	20	1	0	1	240
芳賀町	1	12(5)	29	1	1	1	407
合 計	15	115(44)	302	15	2	16	3,462

注1) 生徒数は、学校基本調査（令和8.5.1現在）による。

2) 小学校と同様

3) 学級の（ ）は、特別支援学級で外数である。

特別支援学級設置状況（再掲）

特別支援 学級種別	小 学 校			中 学 校		
	設置学校数	学級数	児童数	設置数	学級数	生徒数
知的障害	25校	42学級	225人	15校	21学級	111人
自閉症・ 情緒障害	26	41	227	15	22	106
弱 視				1	1	1
病 弱	1	1	2			
合 計	52(24)	84	454	31(15)	44	218

注1) 児童・生徒数は、学校基本調査（令和8.5.1現在）による。

2) （ ）は、自閉症・情緒障害の設置校で知的障害の設置校と重複している学校数。

令和8(2026)年度 研究指定校等一覧

No. 1

事業名	市町	学校名	研究主題（研究内容等）	指定年度等
【文 部 科 学 省 ・ 国 立 教 育 政 策 研 究 所 関 係】				
スクールカウンセラー等活用事業	芳賀管内全中学校区		児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを中学校等に配置し、学校における教育相談体制の充実を図るとともに、児童生徒の問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決に資する。 いじめ防止対策推進法の制定に伴う全ての学校における相談体制を充実させるため、専門的な知識を有する者、学校の求めに応じて派遣される者として、各教育事務所単位にスーパーバイザーを配置することにより、学校やスクールカウンセラー等の支援を行うなど、スクールカウンセラーの効果的な活用について調査研究を行う。	R 8
スクールソーシャルワーカー活用事業	芳賀管内全中学校区		① 貧困など福祉的支援が必要な家庭に対し、福祉部局等と連携して、関係機関に働きかけながら支援のためのネットワークを構築するなど、家庭支援体制づくりに向けた取組を行う。 ② 学校の努力にもかかわらず解決が困難な問題を抱えている学校に対して、県教育委員会、専門家、市町教育委員会が協力して、保健福祉部局などの関係機関、地域の人材と連携を図りながら問題の解決に向けた学校支援を行う。	R 8
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	全市町教育委員会		① 防犯の専門家や警察OBを地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）として配置し、巡回・学校や学校安全ボランティアに対する警備のポイントの指導。 ② 学校安全ボランティア対象の講習会を実施しスクールガードの資質向上を図る。	R 8
教育課程特例校	益子町 芳賀町	田 野 小 学 校 益 子 小 学 校 益 子 西 小 学 校 七 井 小 学 校 芳 賀 東 小 学 校 芳 賀 北 小 学 校 芳 賀 南 小 学 校	第1・2学年において、外国語活動を設け、特別の教育課程を編成する。 第1・2学年は、生活科を町教委の基準により外国語活動に充てる。 ※町教委が廃止申請を出すまで継続となる。	H 2 4 ～ (益子町) H 2 8 ～ (芳賀町)

事業名	市町	学校名	研究主題（研究内容等）	指定年度等
【市町教育委員会関係・その他】				
真岡市教育委員会指定研究推進校	真岡市	真 岡 小 学 校 真 岡 西 小 学 校 真 岡 中 学 校	研究領域 <人権教育> 「互いを認め合い安心して学べる学校を目指した人権教育の推進」	R 7 ～R 8
茂木町教育委員会指定研究推進校	茂木町	茂木町全小中学校	研究主題 「自立した学習者の育成」 ～茂木町小中学校の実践研究を通して～	R 7 ～R 8
特色ある道徳教育支援事業研究指定校	芳賀町	芳賀町立芳賀中学校	研究主題 「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う道徳教育」	R 8 ～R 9

令和 8 (2026) 年度 研究指定校等一覧

No. 2

事業名	市町	学校名	研究主題（研究内容等）	指定年度等
【県 教 育 委 員 会 関 係】				
学力向上コーディネーター派遣事業	真岡市 益子町 茂木町	真岡東小学校 亀山小学校 大内中央小学校 大内東小学校 大内西小学校 山前小学校 西田井小学校 長沼小学校 物部小学校 真岡東中学校 大内中学校 山前中学校 長沼中学校 物部中学校 益子町全小中学校 茂木町全小中学校	学力向上に向けた支援を希望する市町に学力向上コーディネーターを派遣し、市町における学力向上に向けた取組や、学校における学力向上に向けた学校組織マネジメントの充実を図るための取組等を重点的に支援することにより、学力の向上を図る。	R 8
運動遊びエキスパートティーチャー派遣事業	真岡市 益子町 茂木町 市貝町	亀山小学校 西田井小学校 中村小学校 長沼小学校 物部小学校 益子西小学校 逆川小学校 中川小学校 市貝小学校	運動遊びエキスパートティーチャーを派遣することにより、各校の課題に応じた取組や運動が苦手な児童に対する指導の充実を図る。特に、運動への意欲や関心が形成される重要な時期である小学校低学年の体育授業を核とし、全ての児童が体を動かす楽しさを感じ、運動へ肯定的な意識を育むことを目指すことで、誰もが生涯にわたり運動に親しむための基礎づくりを推進する。	R 8
インクルーシブ教育エリアコーディネーター配置事業	芳賀管内全小中学校	就学前から学校卒業までの一貫した支援体制の構築に向けて、教育事務所にインクルーシブ教育エリアコーディネーターを配置し、学校巡回を通して校内体制を整えたり、小中高の連絡運営協議会を運営し、支援の引継ぎの在り方を検討したりする。 また、管内の市町教育委員会等と研修会等を実施し、インクルーシブ教育システム構築の推進を図る。 (校内支援体制支援訪問の該当校は、芳賀管内小学校 9 校、中学校 5 校)		R 8